

ドラフト会議

ヤクルトから指名を受け、ほっとした表情を浮かべる八学光星の武岡選手⑤。左は母みどりさん。右は父克明さん。17日午後6時50分ごろ、八戸市の同校



ヤクルト 6位指名

ヤクルトから6位指名を受けた八学光星の武岡龍世選手。ドラフト会議開始から約2時間、約30人の仲間たちや仲井宗基監督と共にテレビ中継を見つめたが、なかなか名前が呼ばれなかった。「選ばれないんじゃないか」と思い、とても不安

武岡（光星）「ほっとした」

だった。選ばれてほっとしたと笑顔を見せた。故郷の徳島県から父克明さん（49）、母みどりさん（49）も駆け付けた。武岡選手は隣に座る両親と手を握り合い喜びの涙を流した。攻守そろった万能選手として早くからプロの注目を集めてきた。いつしか同じ遊撃手の光星の先輩・坂本勇人選手（巨人）になぞらえ「坂本2世」と呼ばれるように。今年夏の甲子園大会後には日本代表にも選

らる。今年夏の甲子園大会後には日本代表にも選